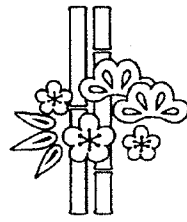


森下さち子 ニュース

【2010年1月号】和歌山市鳴神 1145 - 6 TEL 474-6556
市議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> TEL 435-1113



あけまして
おめでとう
ございます



旧年中は忙しさにまかせて、
すいぶんニュースを休み、
ご無沙汰してしまいました。

昨年は政権交代が流行語にもなりましたが、問われるべきは中身です。貧困を作り出したのが政治の責任ならば、それを改善するのも政治の責任。今年も責任を追及するときは必要ですね。

しかし、住民にはあたたかい政治が望まれます。新たな気持ちで今年もがんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

(もりしたさち子)

7月参議院選挙 くらしを守る日本共産党 の前進・躍進を！

日本共産党書記局長
参議院議員
市田忠義



今年も寅年。タイガースファンの私は、なぜか胸がおどる。しかし、胸がおどるのはそれだけが理由ではない。1月13日から4年ぶりに第25回党大会がひらかれ、夏には参議院選挙が行われるからだ。来るべき党大会は、総選挙で自校政権に退場の審判がくだり、日本の政治の大きな変化が始まるという激動的な情勢のもとでたたかわれる。

野球のひいきチームがどこであろうと、これまで何党を支持してきた人であろうと、人間が人間らしくまっとうにあつかわれ、憲法が輝くあたりまえの日本にするために力を合わせる年にしたい。その条件が広がっている。そして参議院選挙では、今度こそ「善戦・健闘」から「前進・躍進」へ！！ 志は高く、姿勢は低く、新年から猛ダッシュをかけてがんばる決意である。

こんにちは！ 藤井健太郎です (ふじいけんたろう)

新しい年を迎えました。昨年は暮らしや景気の厳しさが増す中で、豪雨による被災が追い打ちをかけました。

12月議会では、年末・年度末を控えての県民生活を擁護するための手だての充実、被災者支援の強化や国保の自己負担軽減などについて知事の姿勢を質してきました。

新年度予算を審議する議会は2月末から始まりますが、それに先立って1月は知事や各局との予算交渉を予定しています。新政権が昨年暮れに打ち出した「緊急経済対策」や新年度政府予算の分析をはじめ、県経済や県民生活の動向調査など大忙しです。

さらに今年も参議院、市長、知事の選挙も行なわれ、国政・地方政治をどうするのかについて議論が行なわれる1年となっています。

くらしを守っていくためにも国政で日本共産党が前進することが求められています。



今年もよろしく申し上げます。

12月議会報告

昨年11月25日に始まった12月議会は12月15日、提案された22件を賛成多数で可決し終了しました。

日本共産党市議団は、市営住宅に指定管理者を導入することは公的責任を果たす上で問題がある点や公共事業の契約が独占的となっていることなど、3件の議案には反対しました。

【森下まち子 一般質問】 学校給食は直営で！

和歌山市は行財政改革の一環として、事業系ごみの収集を民間委託したのを皮切りに、一般ごみの収集や学校給食へも委託を広げつつあります。

07年には第1共同調理場(4校分)を、08年には第2共同調理場(4校分)を、そして、今年には単独調理工の貴志小学校・貴志南小学校を民間委託しました。

委託内容は調理業務、洗浄業務、配送業務であり、給食そのものには教育委員会が責任を負うため問題ないと答えてきました。

ところが、民間委託というのは請負契約を結ぶ形態となり、調理・洗浄・配送の3業務が業者の責任下におかれ、学校側は指揮、命令に関する一切ができなくなります。

栄養士調理員教員の三者一体の取り組みで安全、安心の給食を保障

現在、直営で作られている給食は栄養士・調理員・教員の3者が互いに連携して作られています。

素材の味を生かす薄い味付け、近所の農家から取れたての野菜その日のうちに調理する地産地消の取り組み、嫌いなものでも食べやすいという工夫された献立と調理方法など、給食とは、ただお腹がいっぱいになれば良いというのではなく、文化、伝統を受け継いでいくものです。それを現場で実践しているのが学校給食なのです。



【有功小学校】 給食甲子園で準優勝！！

NPO法人21世紀構想研究会が4年前から行っている『全国学校給食甲子園』は応募された学校給食を第3次まで書類選考し、残った12の代表校が実際に調理する決勝大会に臨むというものです。

実際に調理するのは現場と同じ調理員さんと栄養士さんの2人のチームです。今年は1552校が応募し、和歌山市の有功小学校が見事、準優勝を果たしました。

～有功小学校の献立～
▽めはりずし▽紀州梅鶏の梅酢揚げ
▽インゲンとほねくの煮物▽ふわふわかき玉汁▽みかん▽牛乳

◆「日ごろのチームワークが生きました」という校長先生のコメントが印象的でした。

【小倉小学校育友会、連合自治会】 学校給食の民間委託白紙撤回を求める

来年、新たに3校(小倉小学校・雑賀小学校・高松小学校)の給食を民間委託するという議案が9月議会で可決(共産党議員は反対)されました。この突然の発表に何の説明もなかったことや、子どもたちの給食に財政難のツケを回すな、という保護者の声の小倉地域から上がりました。

12月議会では白紙撤回を求める請願が提出されましたが、議会最終日、賛成少数で不採択となりました。

しかし、地域や保護者が納得したわけではありません。説明責任を果たすことはもちろん、栄養士・調理員・教員の3者が一貫してチームワークを作り保障されてきた学校給食を直営で行うことを引き続き求めていきたいと思ひます。



あんこ生活相談 随時、受け付けています
市役所控え室
Tel 435-1113
毎水曜日 午後1時～4時
花山の森下事務所にて Tel 475-8122